

THE WEEKLY NEWS OF EAST KISARAZU



国際ロータリー第 2790 地区
木更津東ロータリークラブ

2021-22 年度

●例会日 毎週水曜日 PM12:30~1:30 ●例会場 オークラアカデミアパークホテル TEL 0438-52-0111
●事務局 木更津市朝日 1 丁目 2-29 シグママンション朝日 B 棟 105 号 TEL 0438-25-0716 FAX 0438-25-0718

2021-22 年度国際ロータリーテーマ

奉仕しよう みんなの人生を豊かにするために
SERVE TO CHANGE LIVES

第 3 回例会 NO. 2524

2021 年 7 月 21 日



【金見和子会員のペット】

【さきちゃん】

■司会進行

渡部和夫 SAA



◆点鐘 12時30分
渡邊慎司会長

◆Rソング斉唱
「手に手つないで」



◆出席 会員 41 名 ◆出席率 74.28%
出席 26 名 ◆前々回出席率 89.74%
欠席 15 名 ◆修正後出席率 92.30%

◆欠席者【敬称略】

石井文子・叶川博章・倉島和弘・阪中昌司・
嶋津正和・鈴木秀幸・竹内正守・林田謙志・
宮寺順子

◆四つのテスト 石田亨会員



ホームページ <https://kisarazueast-rc.jp>

木更津東ロータリークラブ

会 長 渡 邊 慎 司
幹 事 吉 田 和 義
編 集 大 岩 も え

国際ロータリー第 2790 地区

RI 会 長 シェカール・メータ
地区ガバナー 梶 原 等
ガバナー補佐 鈴 木 莊 一

◆メイクアップ

- ・6/29 ガバナー・元・次期ガバナー懇談会
- ・7/9 RLI推進委員会
- ・7/17 地区諮問委員会

山田修平
山田修平
山田修平

◆誕生祝い

渡部和夫 (7/20)



おめでとうございます！！

■会長挨拶・報告

渡邊慎司会長



オリンピック開催まであと二日となりました。サッカーについては今日から日程がスタートします。オリンピック開催の是非については多くのマスメディアで取り上げられていますが、これだけ大きなイベントを変更したり中止したりする事は大変な事だと思います。オリンピック憲章には、オリンピズムが求めるのは、文化や教育とスポーツを一体にし、努力のうちに見出されるよろこび、よい手本となる教育的価値、普遍的・基本的・倫理的諸原則の尊重などをもとにした生き方の創造であると記載されています。このコロナ禍において開催する意義は、世界に蔓延しているコロナウイルスに対して、正しい対処をする事により感染拡大を防げることが出来ることではないでしょうか。

参加する選手たちは今までにない制約の下、オリンピックに出場しなければなりません。PCR検査や外出制限など、コロナ対策に力を点置いた状態になっています。木更津市もナイジェリアから選手団を受け入れています。オークラホテルの方々も選手団を受け入れるために大変な努力をなさっていると思います。それでもオリンピックを開催するに当たり、感染拡大を防ぐ努力を一人一人が徹底することが重要だと思います。

近代オリンピックの父と呼ばれているピエール・ド・クーベルタンは、何故オリンピックを復活しようと思ったのでしょうか。彼はギリシヤの学生たちが積極的に、かつ紳士的にスポーツに取り組む姿を見て感銘を受け、「服従を旨として知識を詰め込むことに偏っていたフランスの教育では、このような青少年は育たない。即刻、スポーツを取り入れた教育改革を推進する必要がある」と考えたことが始まりで、その後スポーツにより国際交流、国際平和を目的として古代オリンピックの近代における復活を思い描くようになったそうです。

クーベルタンはオリンピックのシンボルマークも考案しました。青、黄、黒、緑、赤の色は、地色の白を加えると、世界の国旗のほとんどを描くことができるという理由で選んだ、と、彼自身が書き残しています。「オリンピックで重要なことは、勝つことではなく参加することである」もオリンピック精神の一つですが、この言葉は英米両チームのあからさまな対立により険悪なムードだったロンドン大会(1908年)中の日曜日、礼拝のためにセントポール大寺院に集まった選手を前に、主教が述べた戒めの言葉でした。その発言に感動したクーベルタンが引用して広まっています。

2510地区パストガバナー塚原氏の「オリンピズムとロータリアリズム」と題した文章では、国際オリンピック委員会 (IOC) が設立されたのは1894年6月23日。ロータリーはポール・ハリスにより1905年2月23日に設立され、両者が目指したものは、初期資本主義の欠陥あふれる世相の中で、人間の尊厳の保持に重きを置く生き方を探求するものであると述べています。オリンピズムの第6項には、「このオリンピック憲章の定める権利および自由は人種、肌の色、性別、性的指向、言語、宗教、政治的またはその他の意見、国あるいは社会のルーツ、財産、出自やその他の身分などの理由による、いかなる種類の差別も受けることなく、確実に享受されなければならない」とあり、これに対して2019年度手続要覧の、RI細則第4条(会員の多様性)には、「各クラブとロータリーアクトクラブは、多様性を推進するような均衡のとれた会員構成を構築するよう努めるものとする。いかなるクラブも、ジェンダー、人種、皮膚の色、信条、国籍、または性的指向により入会を制約することはできない」とあり、オリンピズムと同じ会員資格が列記されています。

私たちロータリアンもこのオリンピックを契機に再度その精神に立ち返り、批判よりもその裏にある目的を理解して行動することが必要だと思います。梅雨も明けて外はうだるような暑さです。熱中症にかからない為にもステイホームでオリンピック観戦をして下さい。



■幹事報告

吉田和義幹事



1. 幹事報告

1) ロータリー囲碁同好会より「第19回ロータリー全国囲碁大会」のご案内が届いておりますので回覧致します。

2. 他クラブからのお知らせ

1) 富津中央 RC・富津シッテイ RC より例会変更のお知らせが届いておりますので回覧いたします。

2) 上総 RC より「週報」が届いておりますので回覧いたします。

3. その他のお知らせ
特になし

4. 回覧

- ・ロータリー囲碁同好会より「第19回ロータリー全国囲碁大会」のご案内
- ・富津中央 RC・富津シッテイ RC より「例会変更のお知らせ」
- ・上総 RC より「週報」

■委員会報告

◆ニコニコボックス

出席・ニコニコ・報告委員会

近藤直弘会員



◇渡部和夫会員

75歳の誕生日を迎え、もう少し頑張りたいと思います。

◇渡邊慎司会員

卓話でリモート・ホームページ・Facebookの説明についてお話をさせていただきます。

◇女性会員全員

渡邊会長より、私達全員にロータリーバッジを頂きました。ありがとうございました。

■例会アワー

会報・IT活用委員長 大岩もえ様



本日は渡邊会長にズーム・ホームページ・フェイスブックのやり方などの卓話をさせていただきます。



◆卓話

渡邊慎司会長

『ITについて』



コロナウイルス蔓延に伴う緊急事態宣言により外出自粛の要請が出され、企業においては出勤者を減らすように要請をされました。自宅やホテルの一室や個室のシェアオフィスのレンタルなど、会社以外での仕事の仕方が増えてきました。当然ロータリークラブの活動においても例会の中止や、親睦事業の中止など影響がありました。

その様な中で注目され始めたのがリモートによる会議や、営業です。今では、リモートが実施できるソフトは多数あります。SKYP、ZOOM、TEMES、など無料で行うことができます。今日はその中で ZOOM の使用方法と、当クラブのホームページ及び Facebook についてお話したいと思います。

昨年度、坂出東ロータリークラブとのリモート例会を実施しましたが、その他ロータリーの研修会や会議などでもリモートが多く実施されています。リモートによる営業を実施している会社もあります。リモート自体は以前からありましたが、対面が基本的に重要であるという認識から避けられる傾向があり、遠方の方や海外の方との会議や講演などでは活用されていました。

しかし、外出自粛要請により強制的にリモートを行わざるえなくなりました。その中で良く活用されているソフトがZOOMです。40分までは無料で使用することができます。今回もZOOMでの会議の仕方について見ていきたいと思ひます。

ZOOMにてミーティング等を実施する場合、ミーティングを開催する人が日にちと時間を設定します。その後、ミーティング招待のメールを各参加者に送信して、時間になったら入室します。ミーティングに参加することを入室と呼びます。会議室に入る感覚ではないでしょうか。入室した時に確認しなければならないことは、自分のビデオ、マイクがONになっているかどうかです。両方とも入っていないと相手からは名前しか表示されないこととなります。ホストはビデオやマイクをONにする依頼を掛ける事もできます。

リモートでの会議では対面式でないため慣れるまでは意見が出にくい場合もあります。普段の仕事場であったり、自宅であったり会議に参加している意識が薄れやすくなりがちです。そこでリモートでは積極的に指名して意見を求めることが必要になってきます。講演会などは音声や映像が良くないと飽きてきてしまい、聞いているのが苦痛になり退出することもあります。リモートではその特異性を理解して使用することが必要です。

次に当クラブのホームページについて紹介したいと思います。まずこれがホームページのトップページです。本年度のロータリーテーマに変更してあります。週報はこのアイコンをクリックして週報の一覧に入ります。そして、新しい週報をクリックして読むことができますので、時間からはホームページから確認して下さい。

ではどの様にホームページを更新するかについて説明します。当クラブのホームページ作成ログイン画面です。左側に「投稿」「週報」「スケジュール」と記載されているのが分かりますか。ここをクリックすると各項目の新規追加画面が表示されます。「投稿」では現在お知らせとブログが投稿できるようになっています。新規カテゴリーを追加することも可能です。

次に週報ですが、週報を新規追加画面に入り、タイトルを打ち込みます。そして開催日時とPDFファイルを指定してレポート年にチェックを入れます。公開ボタンを押すとホームページに反映されます。1回覚えてしまえばさほど難しくは無いかと思ひます。

Facebookについては、木更津東ロータリークラブのページが作成されています。管理者として登録されているのはこちらの画面のようになっています。投稿の方法については管理者になっている方はご存知だと思いますが、ビジター投稿も可能ですので活用して頂ければと思ひます。

国際ロータリーとしても各クラブでの活動内容などを積極的にアピールするように要望しています。アワーの内容や奉仕活動などを積極的にインターネット上に載せることによって、多くの人々の目に留まる機会を増やしていく事ができます。担当委員会だけでなく各自が工夫して活用して頂きたいと思ひます。

～ロータリーについて知ろう～

第3回目

「ロータリー章典」をご存知ですか。知っていてもその内容を理解しているか問うと大変難しいですよね。最新版は2017年6月に発行されているものです。日本語訳のページ数は478ページにも及びます。第1章から第8章までRI理事会、年次大会、規定審議会の方針すべてをまとめてあります。ロータリー章典の目的は、国際ロータリーの一般的かつ永続的な方針の全てが含まれた包括的な文章を確立することにある、としています。

本日のメニュー



◆点鐘 渡邊慎司会長 13時30分